

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和5年 6月 19日

岩手県知事 達増拓也 殿

提出者 〒021-8633

住 所 岩手県一関市山目字中野140番地5

氏 名 株式会社 佐々木組

代表取締役 佐々木一徳

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0191-25-2211

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称

株式会社 佐々木組

事業場の所在地

岩手県一関市山目字中野140番地5

計画期間

令和5年4月1日～令和6年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類

総合工事業

②事業の規模

5,314百万円(令和4年、9月期)

③従業員数

125人

④産業廃棄物の一連の処理の工程

コンクリートがら・アスコンがらは、自社の再生プラント工場で中間処理し、再生利用している。
他の産業廃棄物は、委託処理している。

(日本工業規格

A列4番)



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図) <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> 社 長 建築/土木部長 各現場作業所長等（廃棄物管理責任者） </div>			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（令和 4 年度）実績】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	（これまでに実施した取組） 発生する廃棄物の種類ごとに性状を確認。廃棄物の排出は建築工事が多く、昨年も解体工事が多くなった。しかし、土木工事でも電子マニフェストを使用する業者が微増し、ヒューマンエラーや保管場所の確保がなくなるなど事務作業の効率化が進んでいる。		
②計画	【目標】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 建築・土木工事現場毎に分別排出・再資源化・再生資源の利用促進を掲げている。 今後も、現場毎の分別排出・再資源化・再資源の利用促進について計画を徹底する。 電子マニフェストは建築が主であるが、土木でも電子マニフェスト増加している。今後も利用できる体制を整えていく。		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 分別区分を徹底し、分別用のコンテナ等工事現場毎に設置し品目毎に保管を徹底している。		
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 当社は環境ISO取得しており、その規定にそって教育が行われている。今後は電子マニフェスト使用している下請け業者・処理業者はもちろん今後、使用予定の業者に対しても教育訓練続けていく。		

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組）		
	コンクリートがら・アスコンがらは、自社の再生プラント工場で中間処理し、再生利用している。		
②計画	【目標】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組）		
	可能な限り自社の再生材を同現場でリサイクルする。 発注者へも積極的に提案し、今後も可能な限り再生材を利用する計画です。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） 現場での再生路盤材等、再生砕石への中間処理をほどこしている。		
②計画	【目標】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 発注者の許可が得られれば、リサイクル材として自社他現場等へ供給する。		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】 なし		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	<p>現在は、従来からの業者を継続的に利用し処理の委託をしている。本社担当者が、今後とも不適格業者と思われる事業者に対してはHP等で情報入手し、各工事現場へ情報提供している。</p> <p>今年度は、優良認定業者、電子マニフェスト使用業者を積極的に使用した。</p>		

(第5面)

②計画	【目標】別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	<p>優良認定業者の最新情報を積極的に入手し、当社が進めている環境ISOも利用し、主な排出事業場である工事現場の担当者へ伝達する。その際、社内インターネットを活用する。</p> <p>今後も優良認定業者・電子マニフェスト使用業者を積極的に使用していく。</p> <p>また、現在取引のある協力業者で電子マニフェストまだ導入していない業者を支援していく。</p>		
※事務処理欄			

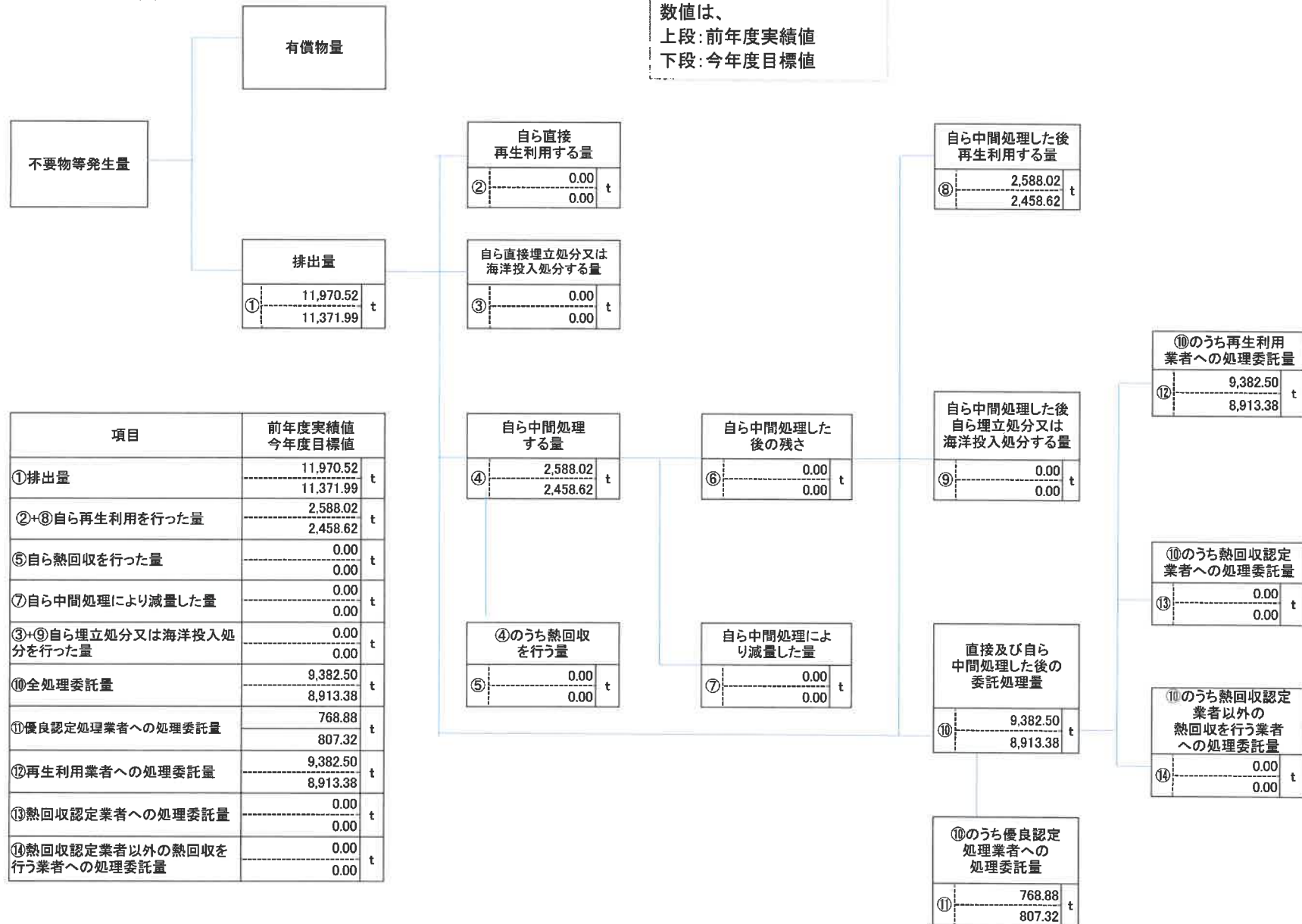
備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

(産業廃棄物の種類: 全体)

【別紙】今年度の計画

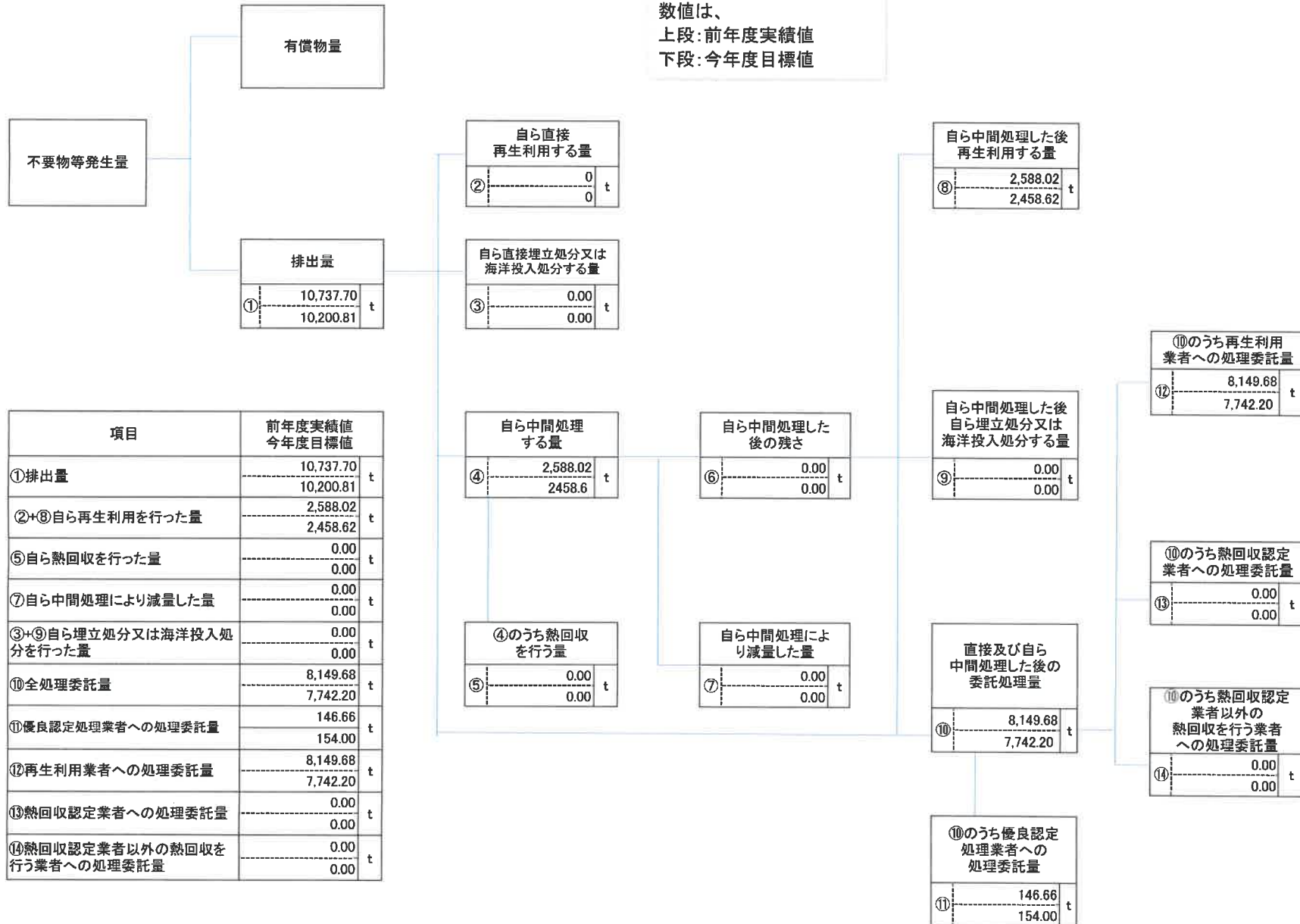
数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



(産業廃棄物の種類: がれき類)

【別紙】今年度の計画

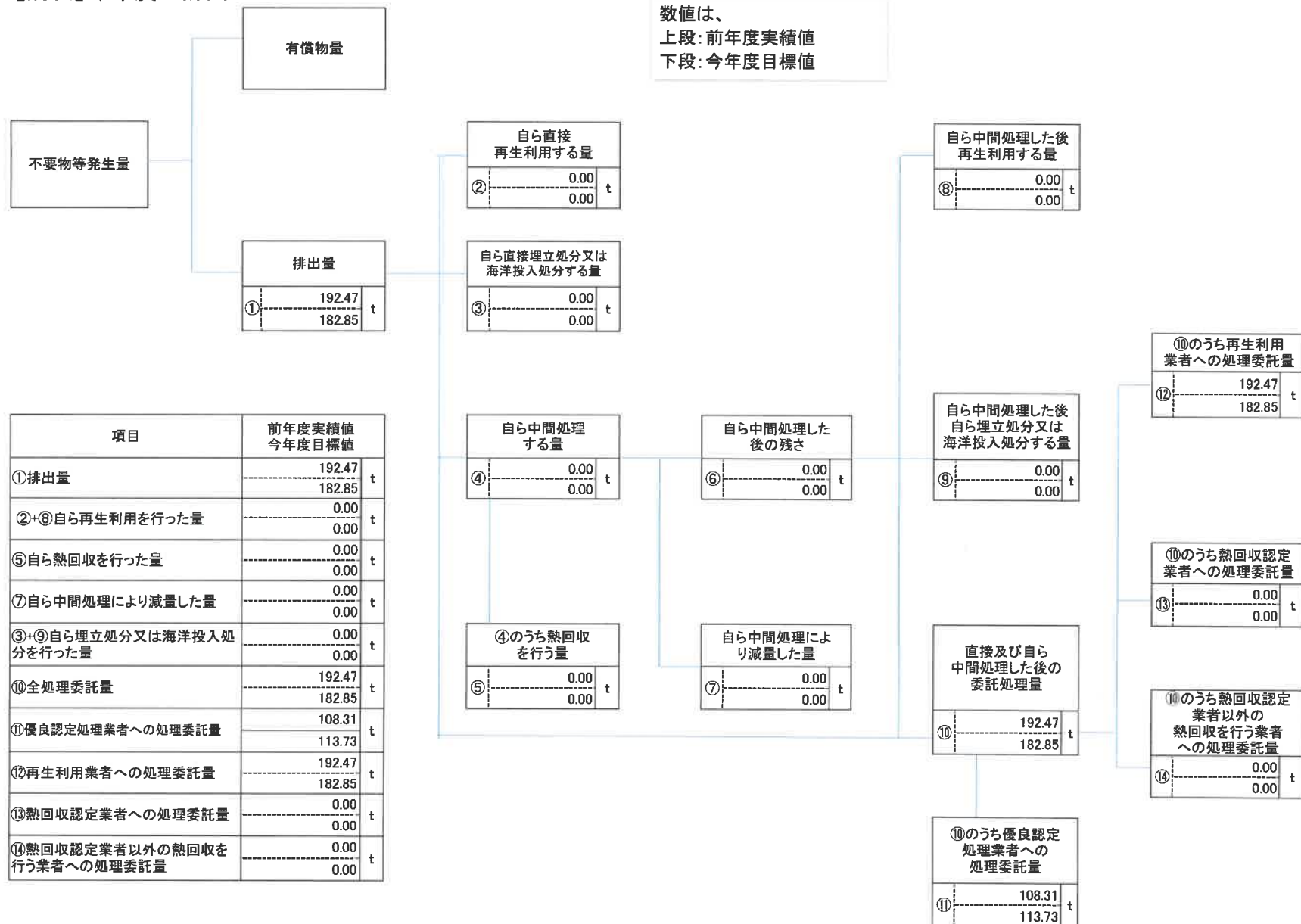
数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



(産業廃棄物の種類: ガラス・陶磁器くず)

【別紙】今年度の計画

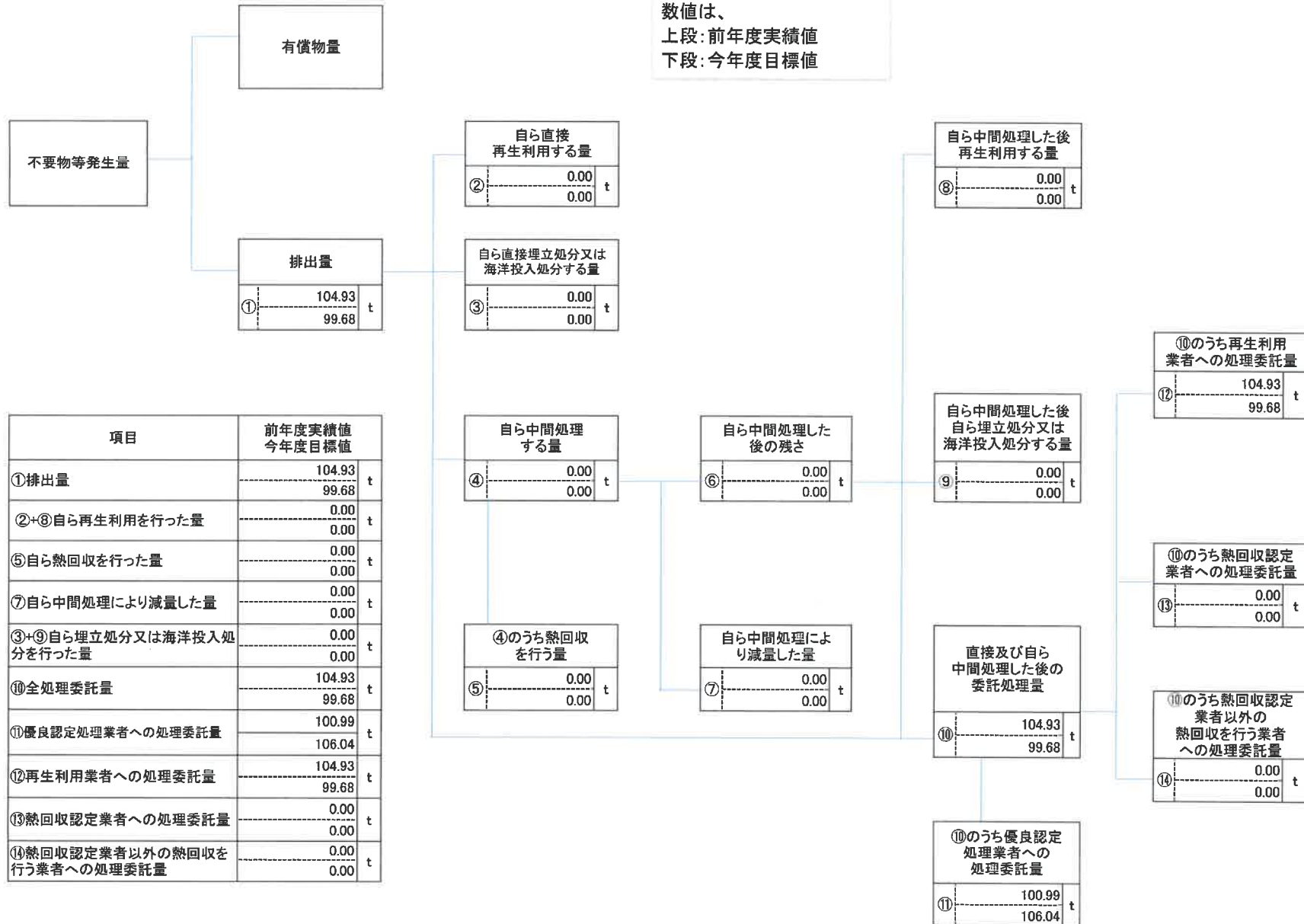
数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



(産業廃棄物の種類: 紙くず)

【別紙】今年度の計画

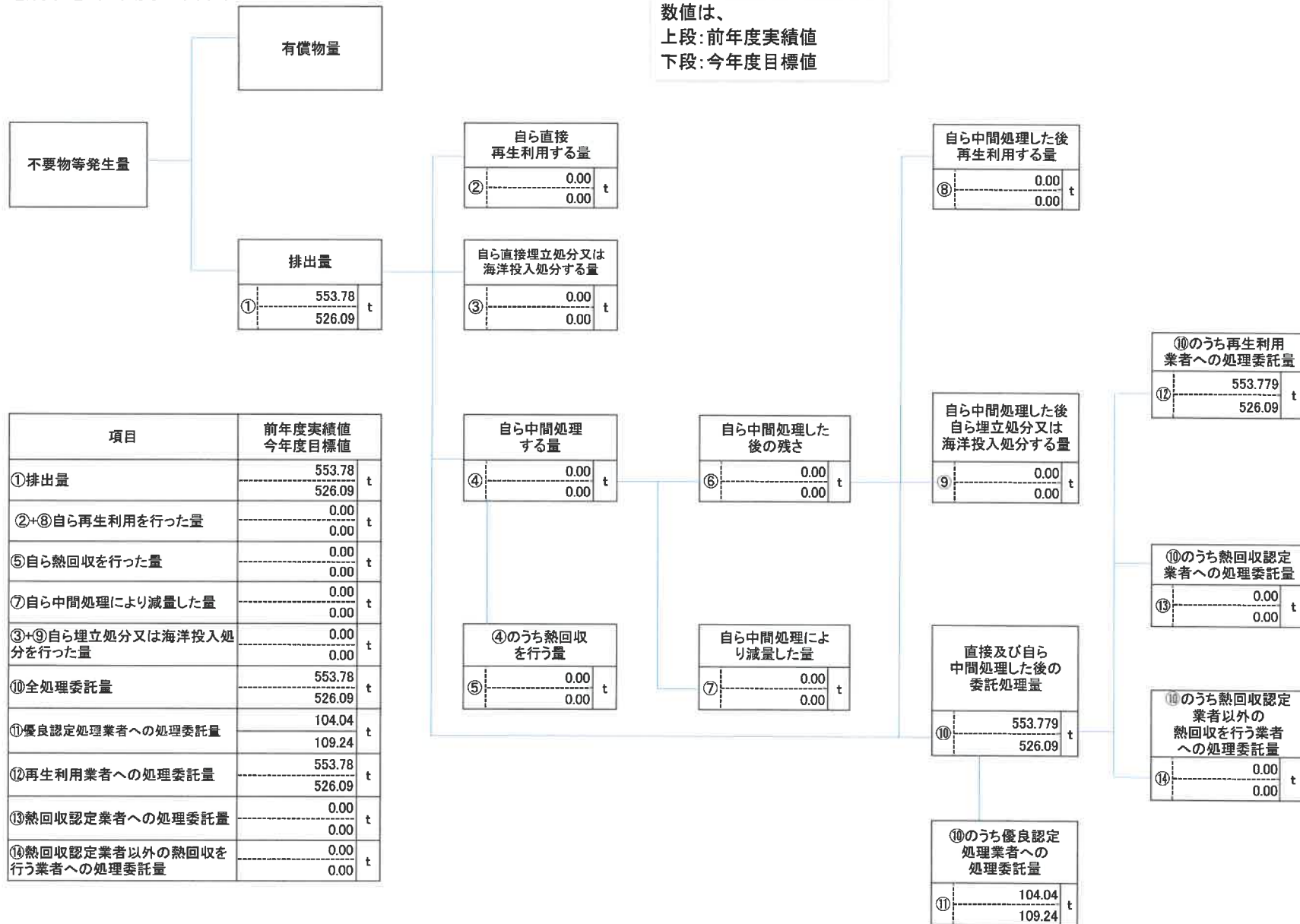
数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



(産業廃棄物の種類: 木くず)

【別紙】今年度の計画

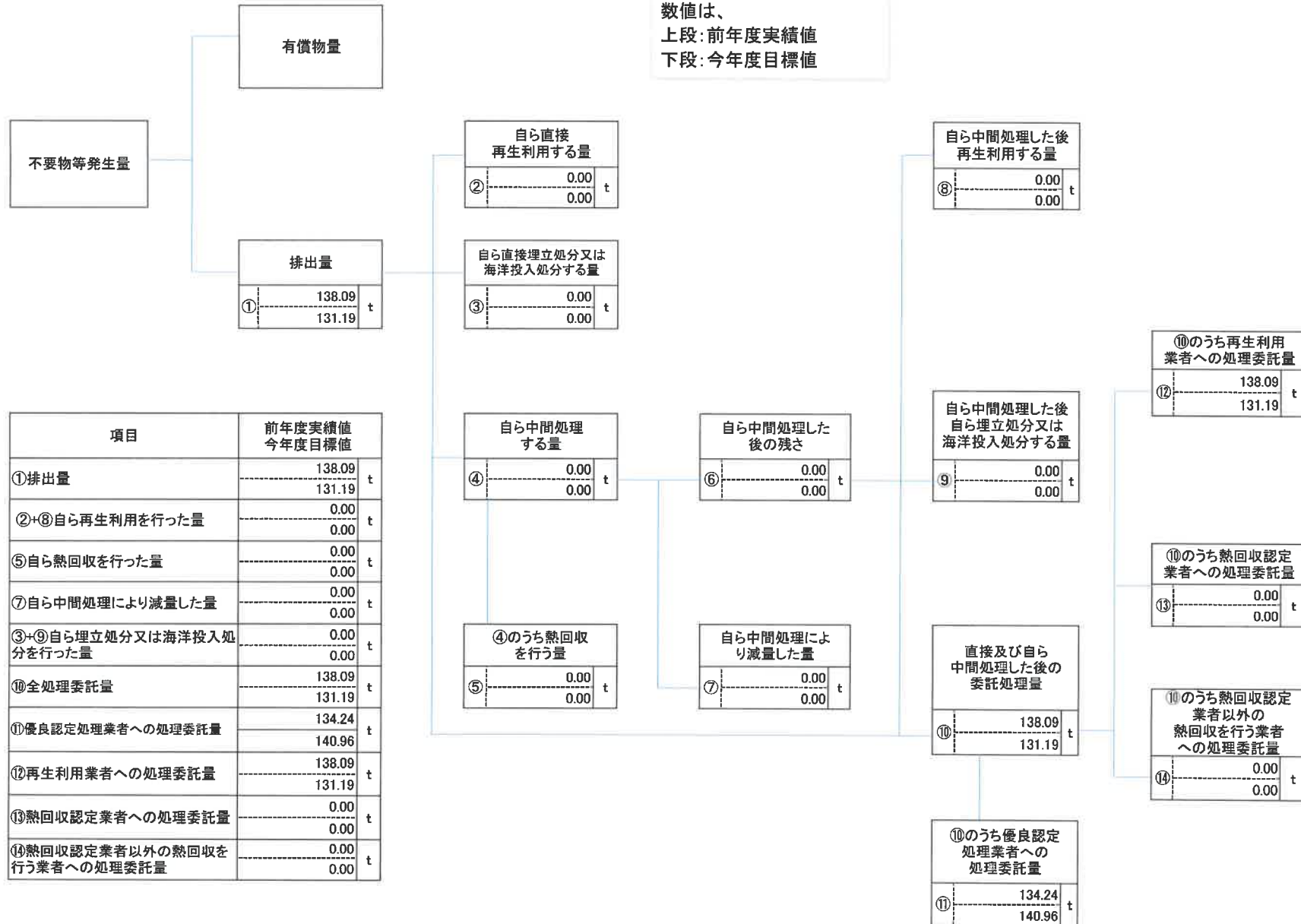
数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



(産業廃棄物の種類: 金属くず)

【別紙】今年度の計画

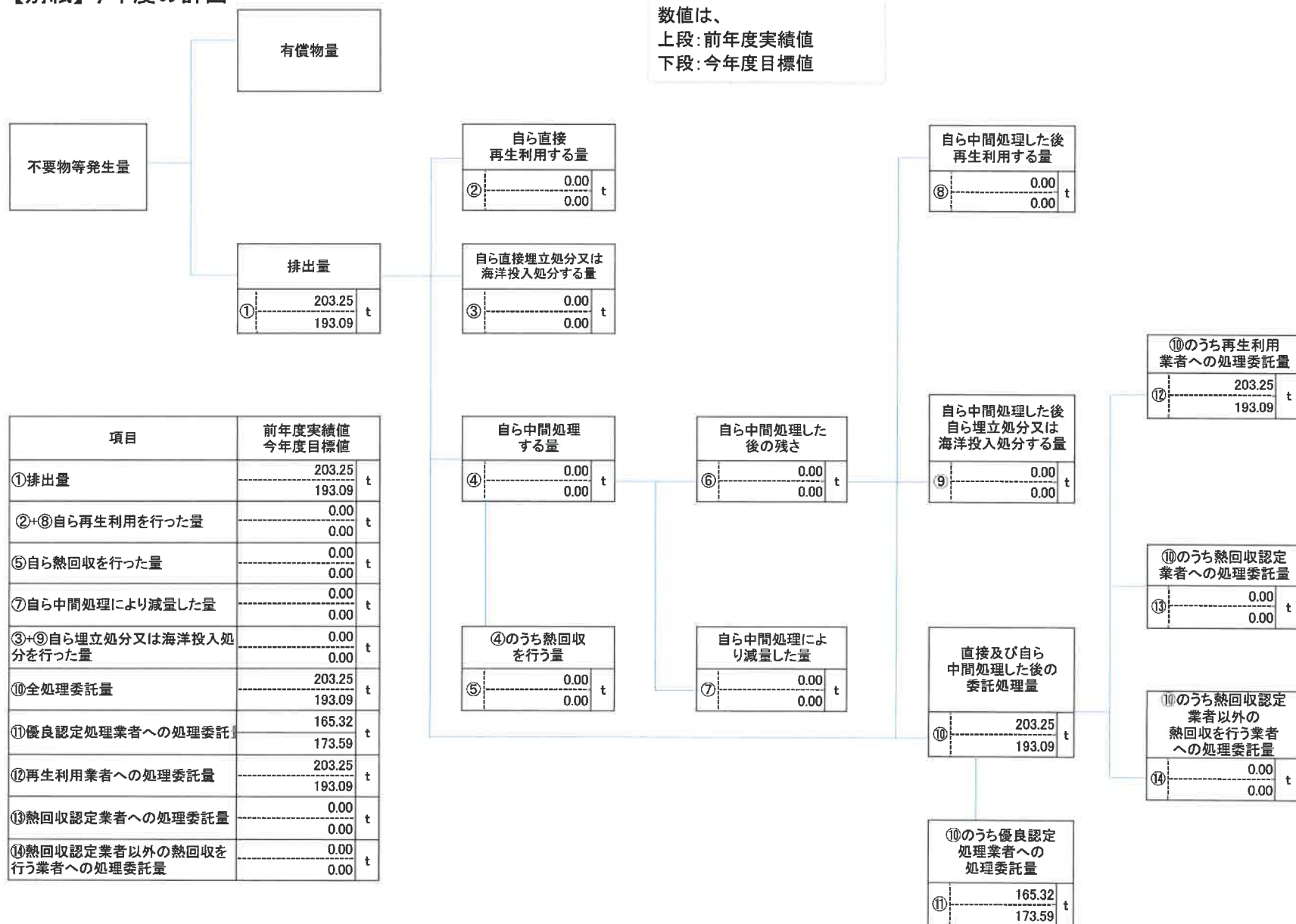
数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック類)

【別紙】今年度の計画

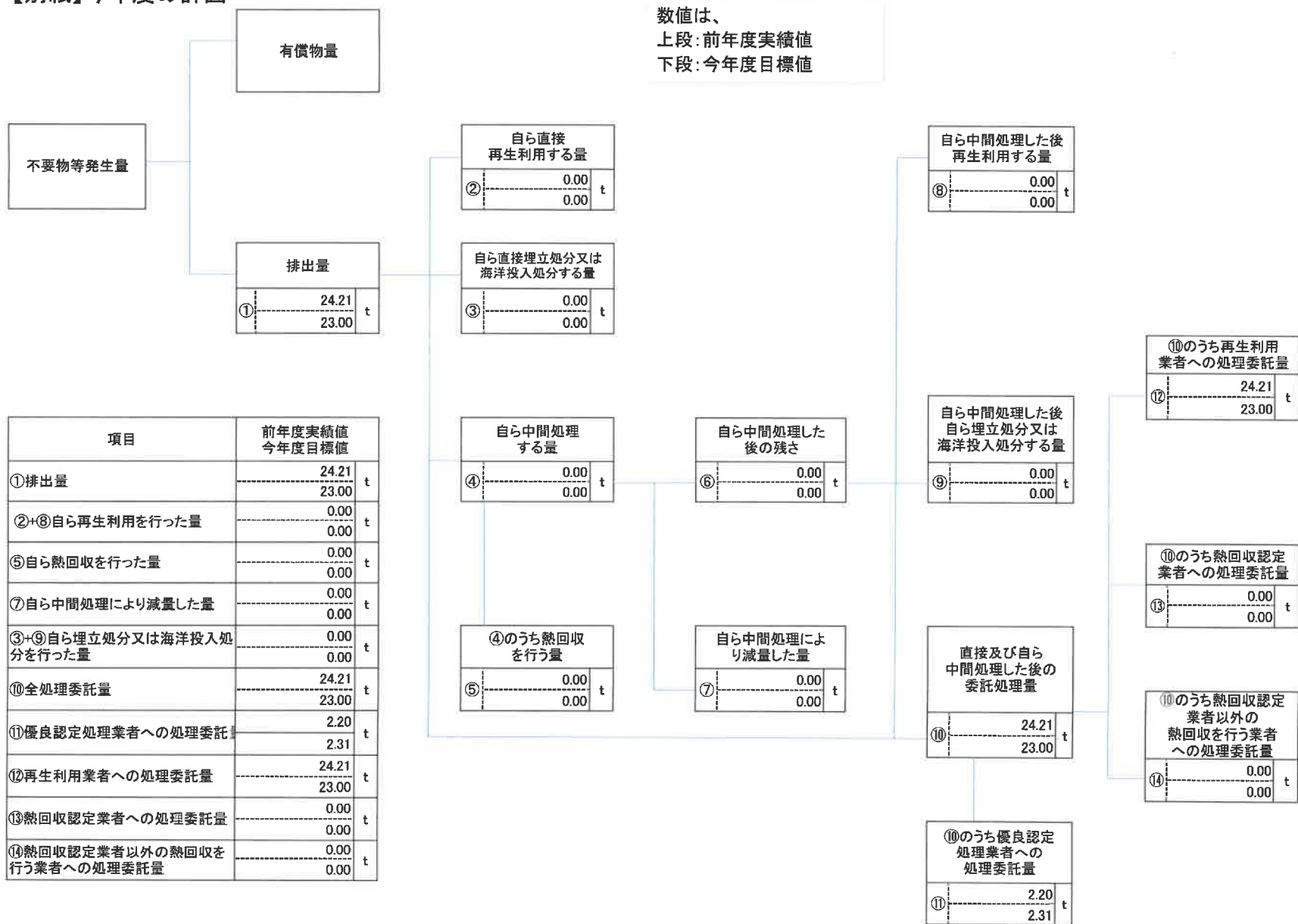
数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



(産業廃棄物の種類: 建設汚泥)

【別紙】今年度の計画

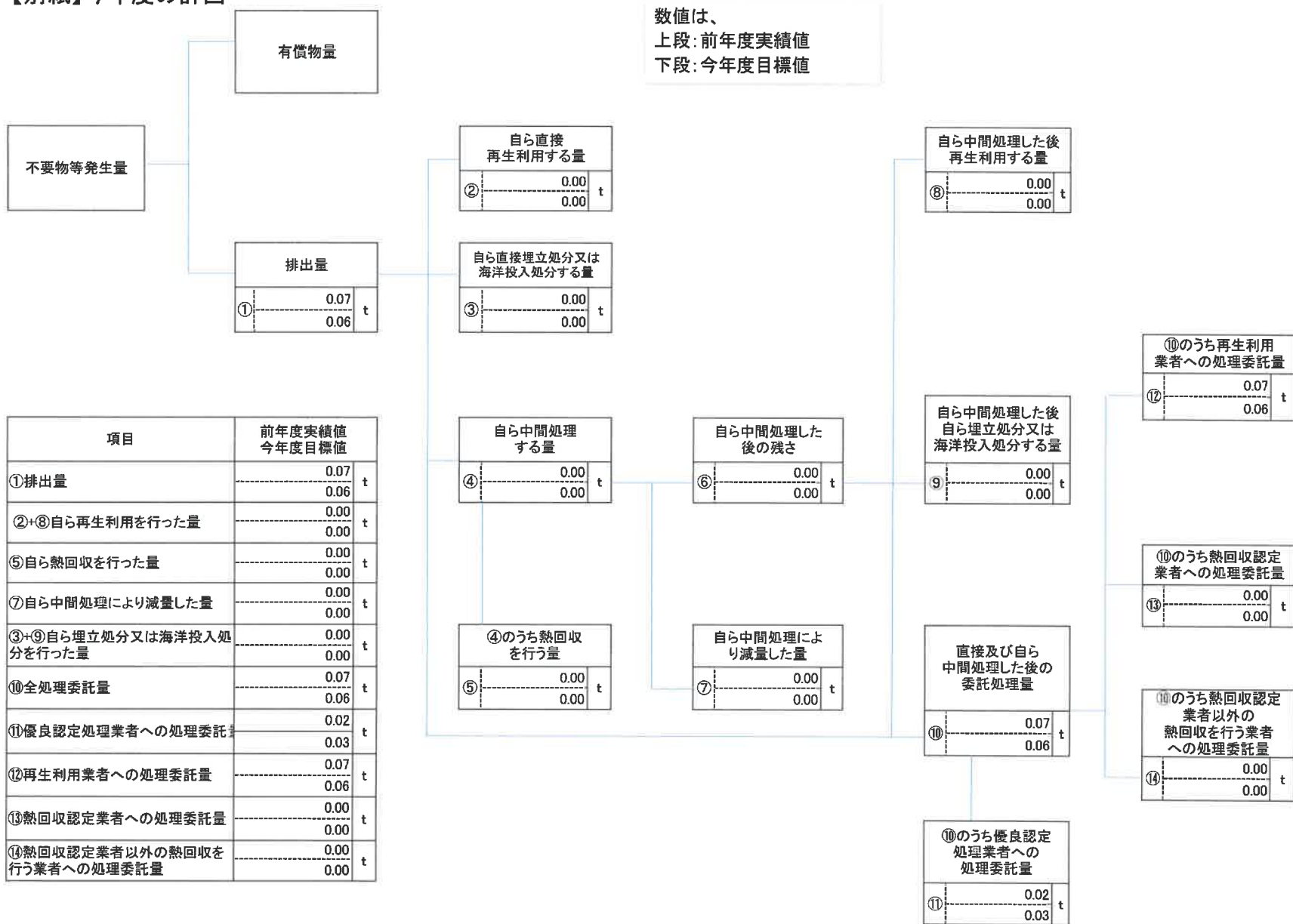
数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



(産業廃棄物の種類： 蛍光灯)

【別紙】今年度の計画

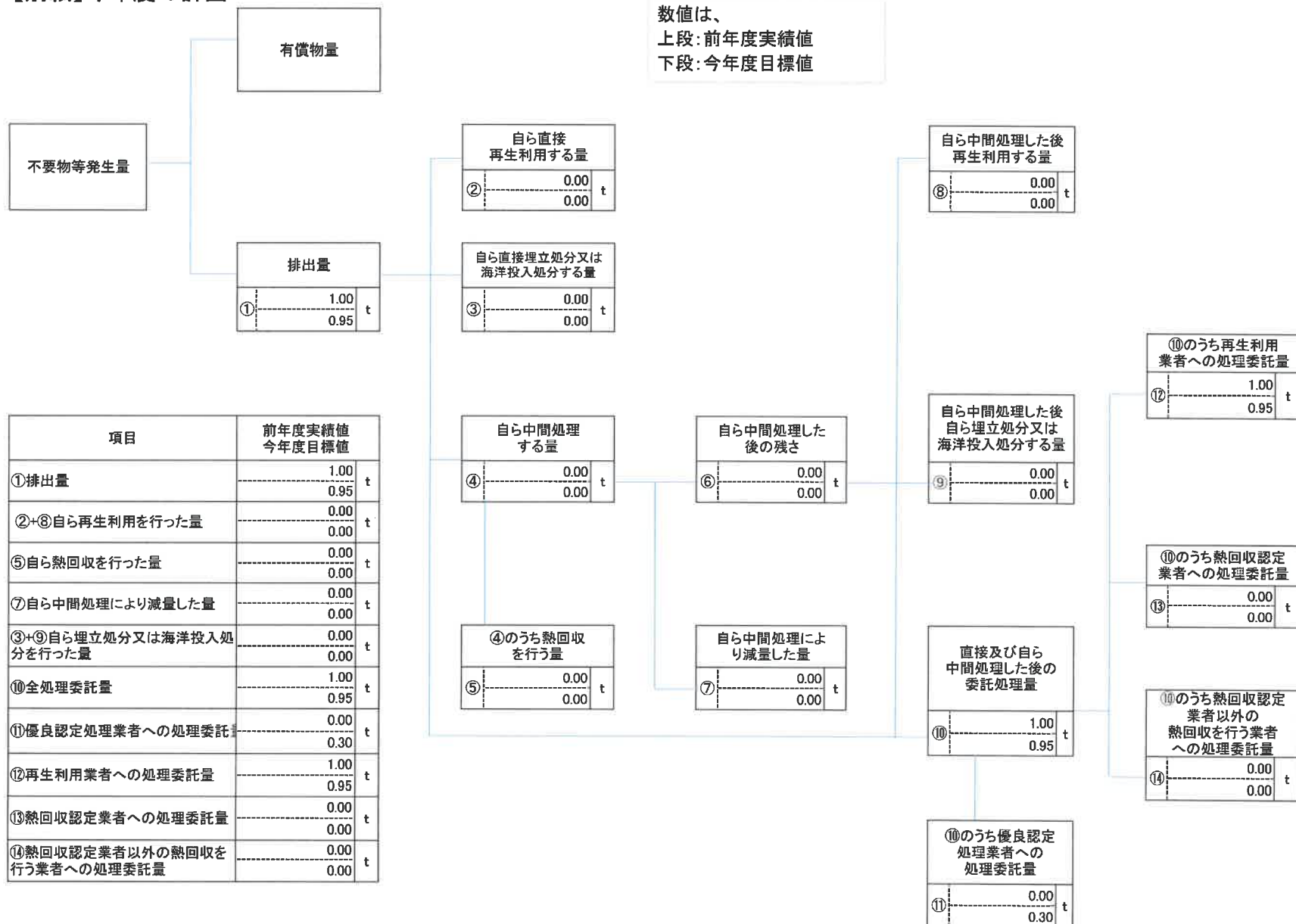
数値は、
上段：前年度実績値
下段：今年度目標値



(産業廃棄物の種類:ゴムくず)

【別紙】今年度の計画

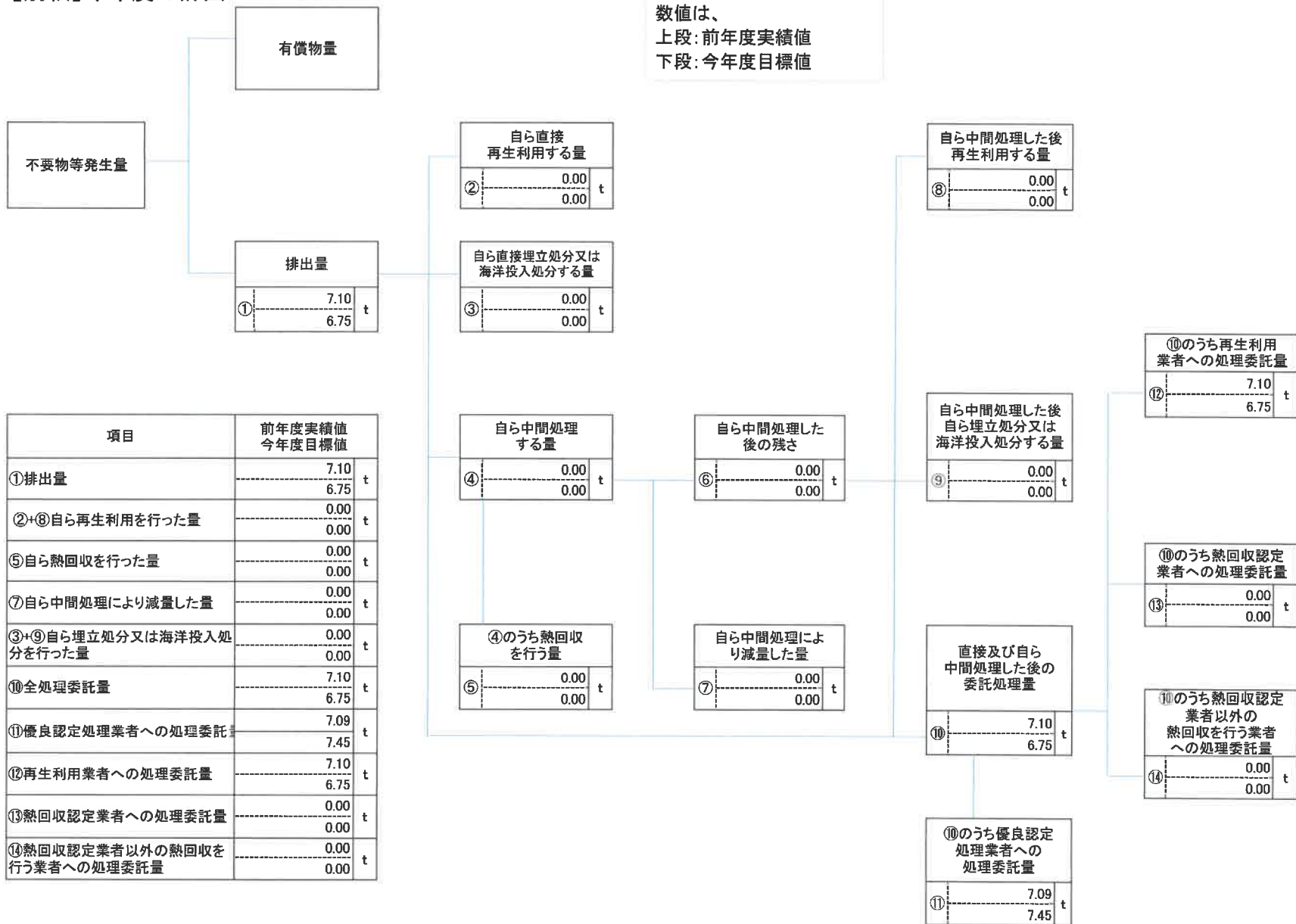
数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値



(産業廃棄物の種類:繊維くず)

【別紙】今年度の計画

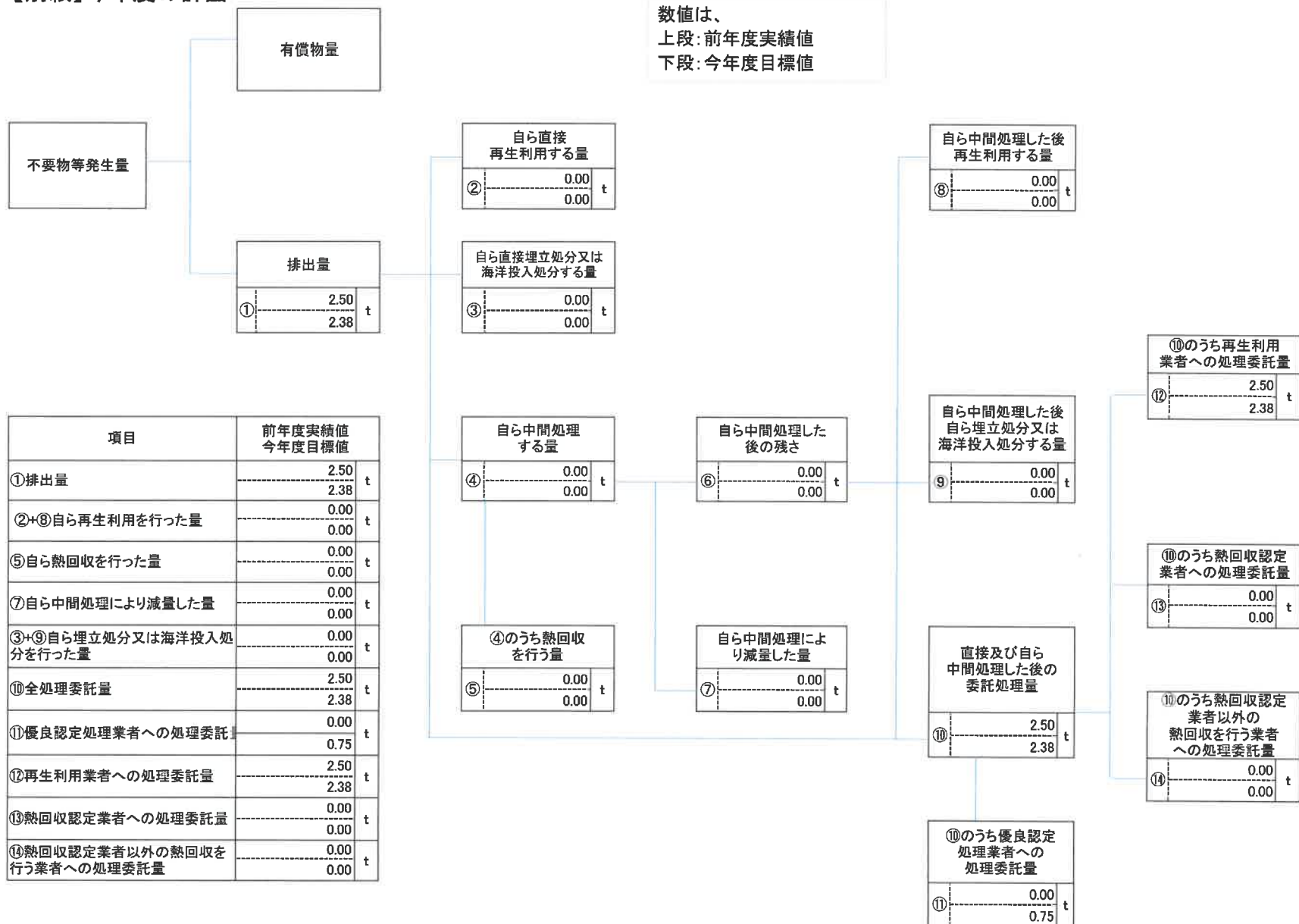
数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



(産業廃棄物の種類:安定型混合廃棄物)

【別紙】今年度の計画

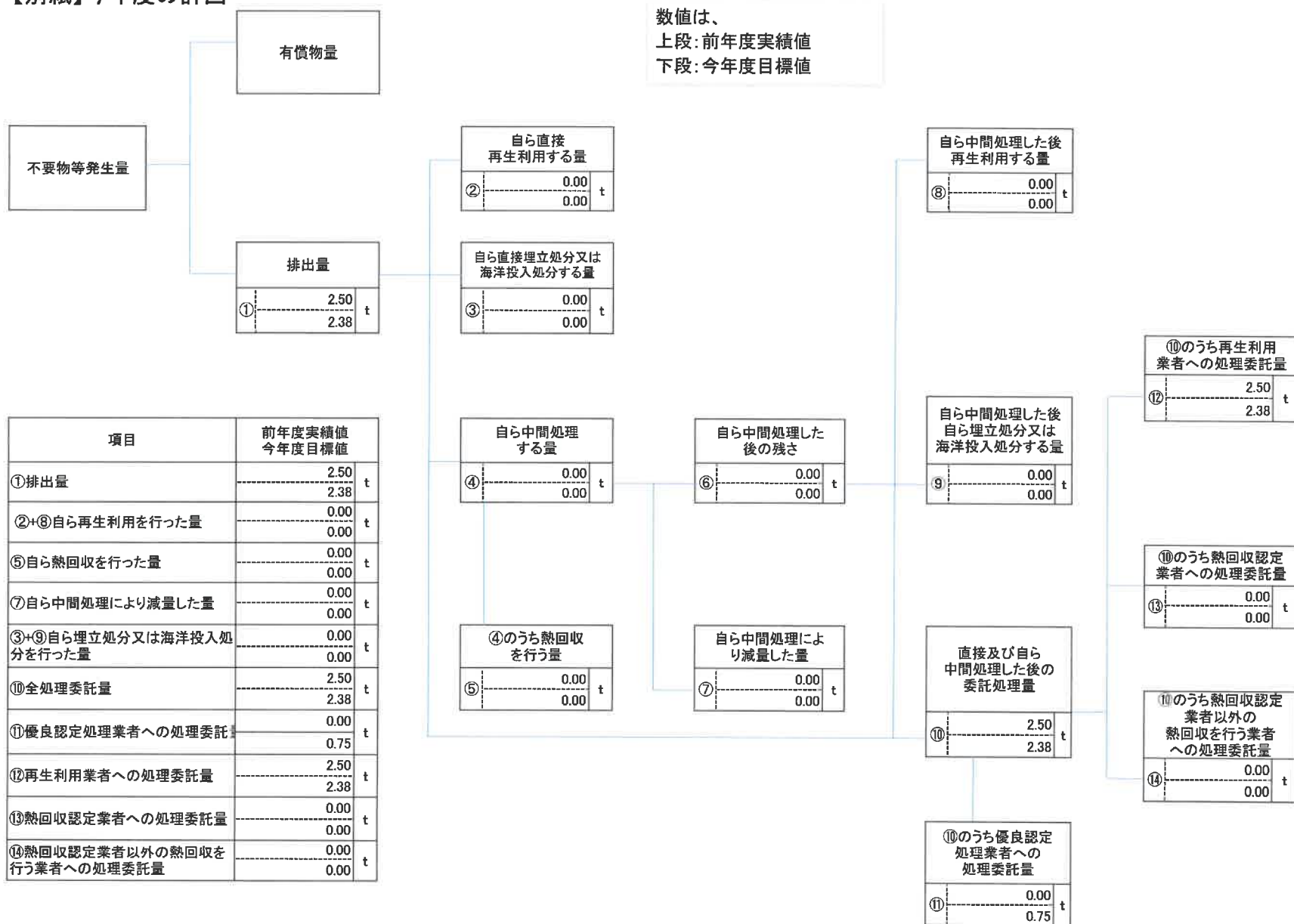
数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値



(産業廃棄物の種類:管理型混合廃棄物)

【別紙】今年度の計画

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値



(産業廃棄物の種類:廃油)

【別紙】今年度の計画

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値

有償物量

不要物等発生量

排出量

自ら直接
再生利用する量

②	0.00	t
	0.00	

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分する量

③	0.00	t
	0.00	

自ら中間処理した後
再生利用する量

⑧	0.00	t
	0.00	

①	0.09	t
	0.08	

項目	前年度実績値	今年度目標値
①排出量	0.09	t
	0.08	
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00	t
	0.00	
⑤自ら熱回収を行った量	0.00	t
	0.00	
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00	t
	0.00	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00	t
	0.00	
⑩全処理委託量	0.09	t
	0.08	
⑪優良認定処理業者への処理委託	0.00	t
	0.03	
⑫再生利用業者への処理委託量	0.09	t
	0.08	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00	t
	0.00	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00	t
	0.00	

自ら中間処理
する量

④	0.00	t
	0.00	

自ら中間処理した
後の残さ

⑥	0.00	t
	0.00	

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分する量

⑨	0.00	t
	0.00	

④のうち熱回収
を行う量

⑤	0.00	t
	0.00	

自ら中間処理によ
り減量した量

⑦	0.00	t
	0.00	

直接及び自ら
中間処理した後の
委託処理量

⑩	0.09	t
	0.08	

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑫	0.09	t
	0.08	

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬	0.00	t
	0.00	

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

⑭	0.00	t
	0.00	

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪	0.00	t
	0.03	